

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：平成28年6月10日（金）10時00分～11時40分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

足立安全管理調査官、片岸安全審査官、加藤安全審査官、伊藤特殊施設審査官、  
小野係員、宮下技術参与、長崎技術参与

技術基盤グループ

安全技術管理官（核燃料廃棄物）付

南部技術研究調査官

福島第一原子力規制事務所

山神原子力保安検査官、服部原子力保安検査官、百瀬原子力保安検査官

東京電力ホールディングス株式会社 プロジェクト計画部 担当12名

福島第一原子力発電所 担当6名

## 5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、以下の説明があった。
  - 1号機サプレッションチェンバ（S/C）水素パージ\*のための窒素封入に関する今後の計画について
    - ✓ 原子炉格納容器（PCV）内の水素濃度が減少しないため、窒素の連続封入を継続実施。今後、必要に応じ封入量や間欠封入について検討予定。  
\*：内部の水素ガスを安全な濃度まで下げるため、窒素（不活性ガス）で追い出す（パージ）。
  - 2号機S/C水素パージのための窒素封入試験（2回目）の実施状況について
    - ✓ 窒素封入試験を実施した結果、S/C内への水素の追加放出はないと評価。基本的にS/Cへの窒素封入は実施せず、PCVからのアウトリーク量低減に向けた対応を検討。
  - 循環注水冷却スケジュールについて
  - 燃料デブリ取り出し準備スケジュールについて
    - ✓ 平成28年6月10日から2号機X-6ペネ周辺の線量測定を開始。
  - 使用済燃料プール対策スケジュールについて
    - ✓ 1号機原子炉建屋カバー解体に係る散水設備の設置は、来週末に終了予定。
  - 汚染水対策スケジュールについて
  - 福島第一原子力発電所雨水処理設備運転状況および堰内雨水状況について
  - HIC上澄み水の抜き取り実績及び溜まり水の点検状況報告について
    - ✓ 第三施設に保管中のHICについて、新たに12基の上澄み水の水抜きを実施（計78基を実施済）。
    - ✓ HICのたまり水の点検作業について、第二施設のHIC469基/685基（7巡目）、第三施設のHIC848基/1336基（1巡目）が点検済。
  - 3号機逆洗弁ピットからの水の移送について
    - ✓ 3号機逆洗弁ピットからの溜まり水の流出が続いていることから、6月下旬より水移送を開始予定。7月中に終了する見通し。
  - タンクエリア本堰の設置進捗状況について
  - 2号機海水配管トレンチの監視状況について

- ✓ 現時点における水位監視の結果、2号機タービン建屋から立て坑Cへの連通はなくなっている可能性が高いと評価（流入は地下水と考えられる。）。  
引き続き、データ収集により、評価精度を上げる予定。
  - 廃棄物処理建屋間連絡ダクト溜まり水の対応状況について
    - ✓ 6月中旬頃に予定範囲の充填完了予定。
  - 福島第一原子力発電所における固体廃棄物について
- 原子力規制庁から、2号機海水配管トレンチの監視状況の評価について、2号機タービン建屋との連通性を定量的に示せない現状を踏まえ、監視フローや監視計画の見直しを検討してはどうかと提案したところ、検討する旨の回答があった。

## 6. その他

### 資料：

- サプレッションチェンバ内の不活性化について
- 1号機S/C水素パージのための窒素封入に関する今後の計画について
- 福島第一・2号機S/C水素パージのための窒素封入試験（2回目）の実施状況について（結果）
- 循環注水冷却スケジュール
- 燃料デブリ取り出し準備スケジュール
- 使用済燃料プール対策スケジュール
- 汚染水対策スケジュール
- 福島第一原子力発電所雨水処理設備運転状況および堰内雨水状況
- H I C上澄み水の抜き取り実績及び溜まり水の点検状況報告
- 3号機逆洗弁ピットからの水の移送について
- タンクエリア本堰の設置進捗状況について
- 2号機海水配管トレンチの監視状況について
- 廃棄物処理建屋間連絡ダクト溜まり水の対応状況について
- 福島第一原子力発電所における固体廃棄物について